

# しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシエット

NO. 4

日中のぼかぼかとしたお日さまがより温かく感じられるほど、朝晩の冷え込みに冬の気配が深まることとなりました。

手洗い、うがいやマスクの着用をして、感染症や風邪を引かないように対策しましょう。

## あちこちの保育園でRSウイルスが流行しています

RSウイルスは、感染した人の鼻水や唾からうつります。大人や、年齢の大きなお子さんは風邪症状程度しか見られませんが、年齢の小さなお子さんが感染すると、37～40℃の発熱が上がったり下がったり数日間、続いたり、透明な鼻水がタラタラ出て、ゼイゼイする咳が1週間ほど続いたり、呼吸が苦しくなったりします。抗ウイルス薬はない疾患なので、症状を和らげる対症療法が中心となります。赤ちゃんや、喘息や心臓病などの基礎疾患をお持ちのお子さん、高齢者が感染すると重症になる場合があります。ご注意ください。

## ポツポツと小学校で

### マイコプラズマ感染症が流行しています

マイコプラズマ感染症は咳症状が目立ち、通常鼻水は目立ちません。3歳以下のお子さんは呼吸器症状が顕性化することは稀ですが、小学生以上の10代～20代の方、場合によっては30代のお父さんお母さんが症状が重くなることが多いので注意が必要です。マイコプラズマはお喉をグリグリする検査(LAMP法。結果判明に数日かかります)か、2週間間隔で採血を2回する検査で診断を確定します。

## しろやぎさんのポシエットのお部屋紹介

先日ご利用の6歳の男の子。約1年ぶりのご利用でした。前回ご利用の時の思い出話も弾んでいく中、お子さんの体調をみながら、空き箱や折り紙で、好きな船や車を製作していました。「好きなカメに手紙を作るね!」と言って画用紙を使ってカメの形にしたり、カメの好物のお野菜などを保育士と相談しながら作っていました。おとなりの0歳の赤ちゃんの心配もしてくれながら、窓越しにあやしてくれたり、お兄さんぶりも見せてくれました!

短期間のご利用ですが、お子さんのペースに合わせて、保育士とともに落ち着いてゆっくり過ごしています。



10月1日から

## 『インフルエンザのワクチン接種が始まりました』

インフルエンザの予防接種は、生後6か月のお子さんと、お子さんと同居のご家族すべての方におすすめています。年内にワクチン接種を済ませましょう。

(13歳未満は3～4週間の間隔で2回ワクチン接種が必要です。)

インフルエンザの潜伏期間は1～3日程度です。咳やくしゃみなどの飛沫で感染します。主に2m以内にいる感染源からうつります。感染源から3m以上離れるか、マスクなどで遮蔽すると感染のリスクが軽減します。

## 『飛沫感染対策』

溶連菌、マイコプラズマ、インフルエンザ、RSウイルスは、咳やくしゃみ、唾などの飛沫感染で感染が拡大します。保育園、幼稚園、学校でマスクなどの飛沫感染対策をいただくことで、感染を防ぐことができます。マスクをする時は「お鼻もカバー」しましょう。

(RSウイルスなどは接触感染も多いので、手洗いと手指アルコール消毒も大切です。)

## 流行状況

	市 内		市 外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	133	88	87	60
RSウイルス	17	0	15	0
マイコプラズマ	1	5	3	5
MRSA	7	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0
インフルエンザ A	3	2	0	0
インフルエンザ B	0	0	0	0

対象：当院受診者

## 今月の遊び紹介

### シール貼り

#### 【用意するもの】

いろいろな形の紙  
(季節のものや、お子さんの好きな形、食べ物、動物などなんでも!)



#### 【やり方】

①用意した紙に、カラーシールを貼ったり、色鉛筆で絵を描いていきましょう。



お問い合わせやご相談は

那珂キッズクリニック小児科 病児の保育しろやぎさんのポシエット TEL: 090-2542-5630